

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 平成 27 年 1 月 15 日

設置・運営主体	株式会社 日本保育サービス		
設置主体	株式会社 日本保育サービス		
経営主体	株式会社 日本保育サービス		
事業所名 (施設名)	アスク東大宮保育園	種別	保育所
所在地	〒 337-0051 埼玉県さいたま市見沼区東大宮2-23-3		
電 話	048-661-5218		
FAX	048-645-5537		
Email	GSP30551@nifty.com		
URL	http://www.nihonhoiku.co.jp/		
施設長氏名	栗原 由美子		
調査対応担当者	栗原 由美子／土屋 正美 (所属、職名：園長／本部企画担当)		
利用定員	90 名	開設年	平成 19 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>【運営理念】</p> <p>①セーフティ(安全)&セキュリティ(安心)を第一に ②お子様が一日楽しく過ごし、思い出に残る保育を ③利用者(お子様・保護者とともに)のニーズにあった保育サービスの提供 ④職員が楽しく働けること</p> <p>【保育理念】</p> <p>①子どもの自ら伸びようとする力、後伸びする力を育てる ②子どもの感受性や好奇心を自然な形で伸ばす五感で感じる保育の充実</p> <p>【園目標】</p> <p>あいさつができる子・人の気持ちがわかる子・自分で行動できる子</p>			
開所時間 (通所施設のみ)	月～土 7:00～20:00		

【利用者の状況に関する事項】

○成人施設の場合（老人福祉サービスを除く）

18歳未満	18～20歳未満	20～25歳未満	25～30歳未満	30～35歳未満	35～40歳未満
名	名	名	名	名	名
40～45歳未満	45～50歳未満	50～55歳未満	55～60歳未満	60～65歳未満	65歳以上
名	名	名	名	名	名
					合 計
					名

○老人福祉サービスの場合

60歳未満	60～65歳未満	65～70歳未満	70～75歳未満	75～80歳未満	80～85歳未満
名	名	名	名	名	名
85～90歳未満	90～95歳未満	95歳以上	合 計		
名	名	名	名		

○保育所の場合（通常保育）

	定 員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	9	12	1		4
1歳児	12	16	1		4
2歳児	16	18	1		3
3歳児	17	19	1		1
4歳児	18	19	1		1
5歳児	18	17	1		1
計	90	101	6	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

○乳児院の場合

（1）施設定員数	人
（2）施設措置人数	人
	一時保護者数 人

【職員の状況に関する事項】

○成人施設の場合

	総数	施設長	事務員	主任指導員	指導員
常勤	名	名	名	名	名
非常勤	名	名	名	名	名
	主任介護職員	介護職員	保育士	看護師	OT、PT
常勤	名	名	名	名	名
非常勤	名	名	名	名	名
	栄養士	介助員	調理員等	医師	その他
常勤	名	名	名	名	名
非常勤	名	名	名	名	名

社会福祉士	名 (名)
介護福祉士	名 (名)
保育士	名 (名)
	名 (名)
	名 (名)

(非常勤職員の有資格者数は () に記入)

○保育所の場合

常勤職員数	15 人				
うち	保育士	13 人	保健師・看護師	1 人	
	栄養士・調理員	1 人	その他 ()	人	
非常勤職員数	8 人	(常勤換算	5.8	人)	
うち	保育士	5 人	(常勤換算	3.7 人)	
	保健師・看護師	0 人	(常勤換算	人)	
	栄養士・調理員	3 人	(常勤換算	2.1 人)	
	その他 ()	人	(常勤換算	人)	
(注) 常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。					
(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤：	2 人	非常勤：	2 人
	退職	常勤：	1 人	非常勤：	0 人
(3) 常勤職員 (うち保育士・保健師・看護師) の平均年齢	29 歳 (29 歳)				
(4) 常勤職員 (うち保育士・保健師・看護師) の平均在職年数	3.1 年 (3.4 年)				
(注) 現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体(法人・自治体)内の児童福祉施設間の異動は通算可(公営の場合には保育主管課在職期間も通算可)。小数点以下第二位を四捨五入。					

○ファミリーホームの場合

主たる養育者数	人
その他養育者数	人
補助者数	人
(3) 主たる養育者の年齢	歳 (歳)
(4) 主たる養育者の在職年数	年 (年)
(注) 現在の施設での在職年数。ただし、同一法人内の児童福祉施設間の異動は通算可。 小数点以下第二位を四捨五入。	

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所を除く)

(例) 救護施設における通所事業 (定員5名)

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	1時間：3,500円/月 2時間：5,000円/月
休日保育		
障害児保育	○	—
一時保育	○	1時間：500円
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業 (病後児保育)		
アレルギー等対応給食	○	—
その他 (事業名：)		

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・平成 26 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

1 人

・ボランティアの業務

行事運営補助など

【実習生の受け入れ】

・平成 26 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 7 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○成人施設の場合

(1) 建物面積	m ²	
	入所(通所)者 1 人あたり	m ² (延べ床面積÷定員)
(2) 耐火・耐震構造	耐火	<input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(3) 建築（含大改築）年	平成	年

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	516.05 m ²	
	児童 1 人あたり	5.7 m ² (計算式：建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	263.55 m ²	
	児童 1 人あたり	2.9 m ² (計算式：園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築（含大改築）年	平成	19 年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・年間保育行事の実施後にアンケートを行い、利用者の意見を反映した保育活動を実施している。
- ・行事後はアンケートを取り、保護者に配付し共通の理解を図っている。
- ・運営委員会、クラス懇談会、子育てサロンを実施し、意見を聞いている。

【その他特記事項】

- ・保護者同士の交流の場を提供するために年5回子育てサロンを実施している。近隣の社会資源等を利用してのお茶会や親子でふれあいながら季節の素材等を使ったハロウィンの制作を行った。
- ・エコ活動として、ペットボトルのキャップの収集などを通して、園と家庭で協力し、環境や資源の大切さを子どもたちに伝えている。
- ・異年齢児保育を通して、年齢差の中でお互いに「思いやりの心」「挑戦する意欲」を育む取り組みをしている。
- ・食育については、広い畑を利用して年間を通して栽培活動を行い、収穫したものをクッキング保育で使用するなどの取り組みを実施している。たとえ栽培に失敗しても「経験」と捉え、次の栽培計画に活かしている。
- ・安全対策について、専門家に施設を巡回してもらい、危険箇所の改善、保育内容の見直しを行っている。
- ・職員の中での「気づき」「助け合い」の意識向上に向け、園長からの声かけや小さな問題でも全体で共有し、全員で保育園のことを考えられるように心がけている。また、運営理念にもあるように「職員が楽しく働ける環境づくり」に取り組んでいる。